

令和3年5月19日

## 免疫チェックポイント阻害薬を用いた治療を行う患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る、あるいは研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

### 研究課題名

「免疫チェックポイント阻害薬による免疫関連有害事象の発症と好酸球増加の関連についての調査」

研究機関 市立札幌病院 薬剤部

### 研究責任者

薬剤部	○ 後藤 仁和
薬剤部	山本 明日香
薬剤部	辻本 高志
薬剤部	井上 靖隆
薬剤部	山下 良子
薬剤部	上田 晃
薬剤部	川本 由加里

(○：研究責任者)

### 研究の目的

免疫チェックポイント阻害薬 (ICI: immune checkpoint inhibitor) により引き起こされる免疫関連有害事象 (immune-related Adverse Events: irAE) と末梢血中好酸球 (Eosinophils: Eos) との関連性について調査するため

### 研究の方法

#### 1 対象となる患者さん

2015年3月1日から2021年12月31日の期間にICIを用いた治療を受ける患者さん

#### 2 利用するカルテ情報

診断名、化学療法の内容 (使用レジメン)、性別、年齢、検査結果 (血液生化学検査: WBC、WBC分画 (Baso、Eso、Neu、Lym、Mono)、AST、ALT、T-Bill、Cr、CRP、TSH、ACTH、FT4、FT3)、診断結果 (診療結果、生検結果)、入院・退院日、使用薬剤

## 個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

**※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。**

### 【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目  
市立札幌病院 薬剤部